

男性44名、女性36名、合計80名の方が成人されました。心からお祝い申し上げます。記念写真撮影会には、28名の方が参加され、青空のもと、晴れ姿を拝見させていただきました。

近い将来どんな仕事に就こうか考えている方も多いと思いますが、景気回復も道なかばです。若さと行動力で、夢を実現するために頑張ってください。



新成人おめでとう

館 報

おなかだ

にこにこあいさつ
なかよしおかだ



新成人の声

- 残り2年間の大学生活で最高に価値ある知恵をつけ、社会のために尽力していきたいと考えております。
 - 職場になれること。利用者とうまくやっていけるよう頑張る。
 - いよいよ大人の仲間入りです。今後は何事にもチャレンジ精神を忘れず、努力していきます。
 - お陰様で成人式を迎えることができ、ありがとうございます。
- 今後は新成人としての自覚をもって社会のお役に立てるよう精進していきたいと思ひます。



子供達が歌い終わると、今年の親方の6年生男児が、わら束を松明のようにして、火をつけました。子供達は、団子をさした柳の枝を持って、三九郎の炎を見つめます。



♪ さくらんろう、三九郎
じいちゃんばあちゃん孫連れて
団子やきにきておくれ

三九郎



皆さんが誕生した 1994・95年の出来ごと

- ① 向井千秋さんが初の女性日本人飛行士として宇宙へ飛び立つ
- ② 大江健三郎さんノーベル文学賞受賞
- ③ オーム真理教による松本サリン事件
(死者8人・重軽傷者660人)
地下鉄サリン事件
(死者13人・負傷者6,300人)
- ④ 阪神淡路大震災
(死者6,434人・不明者3人)

人物登場

山と共に
生きる岡田町
はら かおる
原 薫 さん

原 薫さんは、林業会社の社長であり、なんと猟師でもあります。

神奈川県川崎市出身の原さんが山に魅せられ、猟師になったきっかけを伺いました。

大学卒業後、1冊の本「木を読む・林以一著」との出会ってから、自然と人間の古くからの関わりに感銘を受けた原さんは、木に携わる職人になりたいと林業の扉をあけることになりました。

大学時代に樹木学の実習に演習林で学び、その時に出会った方との縁で、森林組合に就職し、山の生活が始まりました。

そして24歳で狩猟免許を取得しました。

最初は銃を持つことに抵抗があったが、山で生きて行く為に狩猟が必要であるという人間本来の営みや、命を感謝していた



(聞き手 丸山 歩)

だくという意味について、思いを馳せるようになったとのこと。

「今は、お肉はスーパーにきれいにパック詰めで売られているけれど、実は、自分の食べているものは命であり、その命をいただくという命を繋いでいくという意味を、猟師としてお母さんと子供たちに伝えていきたいらな。と思っているんですよ。」と話す原さんの優しいまなざしが印象的でした。

最近ではイノシシを1日で2頭仕留めたという話を嬉しそうに語る原さん、仕留めた獲物を時にはその場で処理したりすることもあるとのこと。

狩猟について興味深い話を聞いて、普段、知らないことがない猟師の世界を垣間見ることができ、生命の循環について考えたひとときでした。

財産区メガソーラー
発電所に土地貸与

財産区が所有している山浦の杏(からもも)近くの採土場に、ソーラー発電所が建設される予定です。現在の採土業者との契約を来年中に終え、その跡地3haを財産区が貸与し、長期に渡る地代収入を、山林の維持管理に当てる計画とのこと。

発電所は、サンリン(株)が建設します。発電所の規模は、1、9メガワットで(発電パネル約7400枚)、一般家庭600世帯の年間使用量に相当します。完成は、平成28年7月の予定です。



東日本地震による原発の破損、爆発、そして核物質の放出を棧に、国策として、自然エネルギーの利用が進められており、サンリン(株)では、昨年5月に、駒ヶ根市赤穂に、1メガワットの発電所を建設済みで、当地が2例目とのこと。

■財産区って何？
市に合併の折、岡田村時代の共有山林を岡田財産区が引き継ぎ、議員(13名)、森林委員(10名)が、その管理に就いています。

山林は、通称東山(袴越・三才山)と西山(芥子坊主・馬飼峠・日陰林道・三ツ石)に有り、面積は約1000haです。山の管理に関連し、松茸山の競売、学童対象にしい茸駒打指導、芥子坊主キャンプ場の整備等も行っています。

(取材 大久保 直人)

生活雑記

笑う門には福来る

山浦 O・T

私の友人に、笑顔の素敵な人がいる。彼女の笑顔を見ると、ちっぽけな悩みなどは大抵吹き飛んでしまう。彼女の周りには自然と人が集う。

彼女は人の悪口を言わない。人を褒める天才だ。とにかく頑固で周囲から煙たがられている人を「あの人は自分の意見があつていい！」と言う。物事にだら

柔軟に、だらしない人はしつかり者になる。驚きである。これは何も人に限ったことではなく、一事が万事。彼女の手にかければ、あつと言う間に不幸が幸福に替わる。私の

で、終いにはそこにいるみんなが笑っている。すごいパワーだ。いつも笑っている。いつも笑っている。さぞかし順風満帆な人生だったのだらう・・・と思いきや、彼女はかなりの苦勞人だ。そこで私は思う。幸せが笑顔を生むのではなく、笑顔が幸せを生むのだと・・・

今日から始めてみよう。そういえばこんな諺があった。「笑う門には福来る・・・」笑顔が板に付いた頃、私も幸せを噛みしめているかもしれない。

のような凡人はどう転がっても彼女の真似はできないが、笑顔を手掛けることならできそう。早速